

さがの土地改良

佐賀県土地改良事業団体連合会
～水土里ネットさが～



[写真] 「さが水土里ネット女性の会 お花見会(武雄市 庭木ダム)」

CONTENTS

第47回全国土地改良大会「佐賀大会」開催決定！	1
佐賀県農業農村振興大会	2
土地改良区体制強化事業(技術実践向上研修)研修会	2
佐賀県土地改良事業団体連合会第65回通常総会	3
第65回土地改良事業功労者表彰式	3
第64回全国土地改良功労者等表彰	4
九州NN推進協議会・土地連九州協議会	4
令和5年度佐賀県土地改良事業団体連合会職員配置	6
かいりょうくの話題	8

◇新人紹介

【佐賀東部土地改良区 管理課】坂井鈴華
【白石土地改良区 総務課】鶴 阜平

どかれんの話題 9～12

◇新人紹介

【農村整備2課】藤武かなな 【施設管理課】江口陽向

- ◇令和5年度職員研修会および意見交換会
- ◇令和5年度土地改良区体制強化事業施設管理研修
- ◇ひとこと
- ◇令和5年度さが水土里ネット女性の会総会
- ◇スキル向上のための新入職員研修
- ◇排水機場操作説明会
- ◇令和4年度多面的機能支払交付金に関わる研修会

お知らせ 12～13

- ◇土地改良施設賠償保険
- ◇土地改良法律相談
- ◇非補助農業基盤整備資金
- ◇第45回全国土地改良大会福井大会
- ◇未来へつなごう!ふるさとの水土里子ども絵画展2023
- ◇連合会手帳
- ◇令和6年度新規採用情報
- ◇会員のうごき

第47回 全国土地改良大会 「佐賀大会」開催決定！

(2025年10月 in SAGAアリーナ)

「国民のいのちとくらしを育む豊かな農業と農村の構築のために」その礎である「農業農村整備事業の役割」を広く国民にアピールし、農業・農村をさらに発展させるとともに、永く次世代へ引き継いでいくことを目的として、全国の関係者が一堂に集う式典です。



山口祥義 佐賀県知事（中央左）へ開催決定の報告をする佐賀県土地改良事業団体連合会 田島健一会長ら



報道陣に答える田島会長（右）

～ 令和7年度 全国土地改良大会「佐賀大会」のご成功を
心より祈念申し上げます ～

全国水土里ネット会長会議顧問
参議院議員 宮崎 まさお
参議院議員 進藤 金日子

佐賀県農業農村振興大会の開催案内

「農業・農村の重要性」とそれを支える「農業農村整備事業の役割」を広く県民にアピールして、国の礎である農業・農村をさらに発展させるとともに、広く次世代へ引き継いでいくことを目的として、下記のとおり開催します。

- ・開催日：令和5年12月26日（火）
- ・開催場所：佐賀市文化会館 大ホール
- ・来賓：国会議員、九州農政局長、佐賀県知事、佐賀県議会議員、佐賀県農林水産部長及び副部長
- ・参集範囲：市町（首長及び農業農村整備関係職員）、土地改良区（役職員、総代等）
- ・講演(案)：農業農村整備に関する情勢報告、国政報告等

土地改良区体制強化事業（技術実践向上研修）研修会の開催案内

土地改良区体制強化事業（技術実践向上研修）研修会は、九州・沖縄各県の土地改良区役職員、市町村・県土連職員を対象に、農業農村整備事業に関する基礎的、専門的知識の習得を図ることにより、技術力の向上に資することを目的として、下記のとおり開催します。

開催概要

開催年月日	開催場所	研修対象者数	備考
令和5年11月29日（水） ～11月30日（木）	グランデはがくれ（佐賀市）	土地改良区役職員、 市町村・県土連職員	

研修実施計画

研修の課目	研修内容	講義時間
農業農村整備を巡る最近の情勢	農業農村整備を巡る最近の情勢について （講師：九州農政局）	60分
公共事業の品質確保	公共事業の品質確保について （講師：九州農政局）	60分
佐賀県における農地・農業水利施設の維持管理	佐賀県における農地・農業水利施設の維持管理について （講師：佐賀県）	60分
農業水利施設の維持管理	農業水利施設の維持管理について （講師：佐賀県土地改良事業団体連合会）	60分
現地研修	佐賀県における先進事例地区の取組について	180分

佐賀県土地改良事業団体連合会 第65回通常総会を開催



令和5年2月15日(水)に、佐賀市「グランデはがくれ」において、本連合会第65回通常総会を開催しました。

藤木卓一郎氏(佐賀県議会議長)、宮崎敏行氏(九州農政局長)、山田雄一氏(佐賀県農林水産部長)ほか多数の来賓を迎え、田島健一会長の主催者挨拶後、出席者の中から諸富土地改良区の重松正泰理事長が議長に選任され議事に入り、第1号議案から第8号議案まで審議の結果、全議案原案どおり承認可決され審議を終了しました。

◆本総会提出議案は次のとおり

第1号議案……令和3年度事業報告及び一般・特別会計収支決算並びに財産目録の承認について

第2号議案……令和4年度一般・特別会計収支補正予算理事会専決処分の承認について

第3号議案……定款の一部改正について

第4号議案……令和5年度賦課金の賦課基準及び徴収方法について

第5号議案……令和5年度役員の報酬について

第6号議案……令和5年度事業計画並びに一般・特別会計収支予算(案)について

第7号議案……令和5年度運営資金一時借入並びに歳計現金預入先決定について

第8号議案……役員の補欠選任について

第65回土地改良事業功労者表彰式

総会内において、土地改良事業功労者表彰式が行われ、永年土地改良に携わり尽力された佐賀市土地改良区園田照男理事長 他6名の功労者の方々に対して、田島会長から表彰状及び記念品が授与されました。今後も更なるご活躍を祈念いたします。

第65回土地改良事業功労者表彰受賞者(7名)

氏 名	職 名
園田照男	佐賀市土地改良区 理事長
松隈敦雄	鳥栖市土地改良区 前理事長
久富正ノ介	鳥栖市土地改良区 前総括監事
小池正保	北茂安土地改良区 理事
奈良 茂	唐津市農林水産部 部長
岩尾順一	有田町役場上下水道課 課長
高田孝幸	鹿島市土地改良区 理事



第64回全国土地改良功劳者等表彰

令和5年3月23日(木)に、東京都「シェーンバッハ・サボー」において、表彰伝達式が執り行われました。
塩田東部土地改良区事務局長の織田伊津子様が長年の土地改良事業への功績を評価され、全国土地改良事業団体連合会会長表彰の個人表彰を受賞されました。また、当会の北原総務部長と白武事業部長も同賞を受賞しました。



個人表彰を受賞された方々と二階全土連会長



個人表彰を受賞された織田事務局長(中央)

九州NN推進協議会・土地連九州協議会が要請活動を実施

令和5年6月14日～15日、九州農業農村整備事業推進協議会と土地改良事業団体連合会九州協議会合同で関係国会議員及び農林水産省、財務省、自民党本部へ要請活動を実施しました。当会の田島健一会長(白石町長)を含む九州各県代表者が出席し、九州・沖縄地域における農業農村整備事業の強力な推進について、鈴木俊一財務大臣、勝俣孝明農林水産副大臣、萩生田光一自民党政務調査会長などに面談し要望書を手交しました。



鈴木俊一財務大臣へ要望書を手交



勝俣孝明農林水産副大臣へ説明



萩生田光一自民党政務調査会長へ要望書を手交

佐賀県土地改良事業団体連合会 役員一覧

(令和5年4月1日現在)

役 職 名	氏 名	他 の 役 職 等
会 長	田 島 健 一	白石町長・白石土地改良区理事長
副 会 長	江 里 口 秀 次	小城市長
専 務 理 事	高 田 俊 行	学識経験者
理 事	秀 島 敏 行	佐賀土地改良区理事長
理 事	峰 達 郎	唐津市長・上場土地改良区理事長
理 事	深 浦 弘 信	伊万里市長・伊万里市土地改良区理事長
理 事	水 川 一 哉	大町町長
理 事	坂 井 英 隆	佐賀市長
理 事	岡 毅	みやき町長
理 事	村 上 大 祐	嬉野市長
理 事	吉 村 清 嗣	佐賀東部土地改良区理事長（R5.2.16新任）
総 括 監 事	伊 東 健 吾	吉野ヶ里町長
監 事	園 田 照 男	佐賀市土地改良区理事長（R5.4.1新任）
監 事	池 田 博 幸	塩田東部土地改良区理事長（R5.4.1新任）

任期：令和2年4月1日から令和6年3月31日まで

本会人事異動

(令和5年4月1日付 課長級以上)

氏 名	新	旧
赤 崎 公 壽	総務部長	農村整備2課長
坂 口 誠 治	事業部長	会員支援課長
山 口 祐 輔	調整監(県からの派遣)	佐賀県農林水産部 農地整備課
山 口 和 博	会員支援課長	会員支援課 課長補佐
西 村 信 哉	農村整備2課長	農村整備1課 課長補佐

佐賀県土地改良事業団体連合会 職員配置一覧

(令和5年6月1日現在)

会 長



田島 健一

専務理事



高田 俊行

事務局長



秋永 一隆

水土里ネットさが

〒840-0811

佐賀市大財三丁目8番15号

TEL 0952-24-6268(代表)

FAX 0952-24-6221(代表)

職員数 42名

県派遣 1名

再雇用 3名

総務部長



赤崎 公壽

調整監



山口 祐輔
(県からの派遣)

事業部長



坂口 誠治

総務企画課



竹下 正則

会員支援課



山口 和博

農村整備1課



牟田口 保

農村整備2課



西村 信哉

施設管理課



江頭 真一

課長	真島 隆晃		中井 崇敬	八木 隆之	奥 清輝
補佐			古川 秀一		
	光武 進哉	坂口 みどり	野口 一成	中道 範明	真島 孝太
係長			溝口 弘	原 祥太	山口 国広
	(兼)北村 直樹	北村 直樹	石橋 佳代子		
主任	(県派遣)下平 諒		大吉 剛史		井上 佳史
	江川 綾香		石丸 和幸		
技師	貞富 光美	片渕 槇也	江頭 英貴	佐藤 凌弥	辻田 達也
主事			松尾 幸亮	山田 泰大	山田 陽人
技師補			横町 新奈	石瀧 奈々未	内田 直大
			増田 涼大	藤武 かな	江口 陽向
再雇用	北原 正昭	泉 博文	山口 浩史		

令和4年度 退職者

～長い間お疲れ様でした～



総務部長

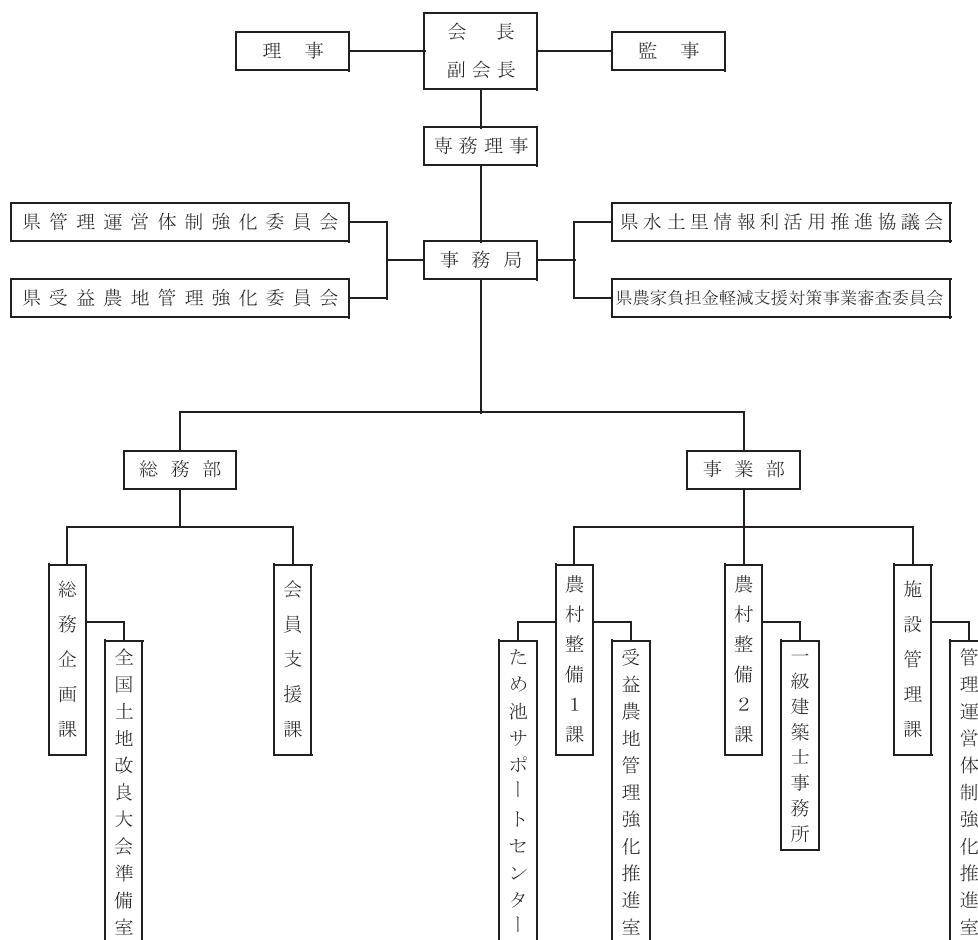
北原正昭 氏
(中央右)

事業部長

白武直樹 氏
(中央左)

佐賀県土地改良事業団体連合会 機構図

(令和5年4月1日)



支援機関

佐賀県農業農村整備事業推進協議会

佐賀県農地・水多面的機能推進協議会

かいりょうくの話題

新人紹介



佐賀東部土地改良区

さかい すずか
坂井 鈴華

Q1 農業土木に興味を持ったきっかけは？

家が農家だったからです。祖父が体調を崩し、農業に支障が出たことで、改めて今後の農家の負担や若者の農業離れについて考えるようになりました。土地改良区職員のことは神崎市報や祖父を通して知りました。最初は農業や土地改良区について知識が浅かったのですが、調べるうちに、農家さんに直接支援できる職業であることを知りました。大学でのボランティアの経験や生まれ育った地元に対する愛着から、地元に関わる仕事がしたいという思いが強くなりました。

Q2 現在どのような業務をしている？

事前排水、水位調整、営農状況調査、事務処理

Q3 趣味(マイブーム)や特技は何？

趣味…お菓子作り、お弁当作り、サウナ、滝巡り、釣り、キャンプ、など

特技…キックボクシング、総合格闘技、剣道

Q4 今後チャレンジしたいことは？

バイクや船の免許を取得すること、ダイビングライセンスを取得すること、資格の勉強、はやくビールを飲めるようにしたい。

Q5 初任給は何に使った？

祖父母を近所の居酒屋に、家族を焼肉屋に連れて行きました。また、自分へのご褒美には新しいボクシング用品を買いました。

Q6 これからの抱負をひとこと

仕事での抱負は管理している施設名や関係地区名を覚えることです。今は慣れないことが多く大変ですが、外回りの時に意識しながら少しずつ確実に覚えていきたいです。

農業に関する知識は浅く、社会人としても未熟ですが、1日でも早く1人前になるために、日々向上心を持ちながら知識を深めていきたいと思います。

また、乗りたいバイクがあるので、そのために計画を立てながら貯金を頑張りたいです。

新人紹介



白石土地改良区

つる こうへい
鶴 阜平

Q1 農業土木に興味を持ったきっかけは？

祖父母が農業をしていましたので、楽しそうに農業について話していたことで、幼い頃より農業が身近なものでした。また、祖母が野菜作りをしていて、おいしい野菜を食べていたこともあり農業土木に興味を持つようになりました。私自身と関わりのある農業土木の仕事に就こうと思いました。

Q2 現在どのような業務をしている？

現在は、書類の受付、作成、変更手続きなどの業務をしています。1日も早く業務を覚えていきたいと思っています。

Q3 趣味(マイブーム)や特技は何？

仕事を始めてから運動する機会がないので、よく散歩をします。

Q4 今後チャレンジしたいことは？

47都道府県旅行に行くこと、離島に旅行に行くことなど。

Q5 初任給は何に使った？

家族と一緒においしいものを食べに行きました。この機会だけでなく、普段から心がけたいと思いました。

Q5 これからの抱負をひとこと！

4月より土地改良区に入職しましたが、以前は別の会社で仕事をしていて社会人経験がありますので、1日も早く業務を覚えたいと思っています。業務はまだですが、頼もしい先輩方の下で学ばせていただいています。地域や土地改良区に貢献できるようになりたいと思っていますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



作画：水土里ネットさが 事業部 農村整備1課 横町新奈

どかいれんの話題

新人紹介



農村整備2課

とうたけ
藤武 かな

Q1 農業土木に興味を持ったきっかけは？

高校に入学し、全く知らない農業土木の世界に入り込んで勉強していくうちに、農業土木は人々が生活していくうえで欠かせないものだとなりました。中学時から「地域の方の役に立つ仕事がしたい」と思っていた私にぴったりな農業土木に魅力を感じ、そこから農業土木に興味を持ちました。

Q2 現在どのような業務をしている？

暗渠排水や農業集落排水の現地調査や設計業務を行っています。

Q3 趣味(マイブーム)や特技は何？

特技は小学四年生から続けている剣道です。また高校二年生から銃剣道と短剣道もはじめ、毎年日本武道館で行われる全国大会に出場し、現在も自衛隊員を相手に試合をしています。か弱い女子ではないので力仕事も任せてください！

Q4 今後チャレンジしたいことは？

多くの資格取得と自分好みのお洒落な部屋づくり。

Q5 初任給は何に使った？

家族にご飯をご馳走しました。

Q5 これからの抱負をひとこと！

四月から入職し、一人暮らしも始めて大きく環境が変わったことにまだ慣れず、時間が過ぎるのがあっという間に感じています。日々の業務の中で難しい専門用語ばかりが飛び交っていて戸惑っていますが、先輩方から沢山のことを学び、一日でも早く業務を覚えて仕事を任せられる一人前の人材になれるよう精一杯頑張ります。これからもご指導のほどよろしくお願いいたします。

新人紹介



施設管理課

えぐち ひゅうが
江口 陽向

Q1 農業土木に興味を持ったきっかけは？

高校で農業土木について学び、普段の生活において農業がどれほど重要なものなのか、そして、自分の家の近くにある水管橋などの水利施設がどんな役割を果たしているのかなど、多くの専門知識を教わったことや、近所の農家の方からお米や野菜など農作物を買ったり、いただいたりすることもあるので、農業のために学んでいることを生かしたいと思い、人と農業の繋がりを支え、より生活を豊かにするために不可欠な存在である農業土木という分野に興味を持ちました。

Q2 現在どのような業務をしている？

主に、適正化事業に係る測量業務と排水機場の点検業務です。

Q3 趣味(マイブーム)や特技は何？

特技は、10年続けた空手です。

趣味は、小学4年生から始めた映画の自主制作と、中国武術や格闘技の動画を見て研究することです。

Q4 今後チャレンジしたいことは？

資格・検定試験に積極的にチャレンジできたらいいなと思っています。

また、日本各地の神社やパワースポットに行ってみたいです。

Q5 初任給は何に使った？

祖母に花を買いました。

両親からは、自分達は後からでいいと言われたので、今度一緒にご飯を食べに行こうと思います。

Q5 これからの抱負をひとこと！

3月に高校を卒業し、4月から入職して4か月近く経ち、徐々に仕事や車の運転にも慣れてきました。まだ分からないことも多く、要領も悪いですが、先輩方がいつも優しく声をかけてくださるおかげで、職場の雰囲気にはすぐに慣れることができました。これからは、農業の発展と人々の暮らしの安全を守っていけるよう精進していきます。今後たくさんご迷惑をおかけすると思いますが、どうかご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

令和5年度職員研修会および意見交換会を開催しました

令和5年4月21日に、当会職員を対象に『職員研修会および意見交換会』を開催しました。

1 日 時	令和5年4月21日(金)	3 講 演	① コミュニケーションの本質を知ろう
	15時00分～ 職員研修会		② 相手の癖を知ってコミュニケーションしよう
	17時30分～ 意見交換会		講師：松尾きょうこ様
2 場 所	佐賀市愛敬町11-25		(米国NLP協会認定 マスタープラクティショナー)
	観光ホテル 朝風		

令和5年度土地改良区体制強化事業施設管理研修に参加しました

6月26日から30日までの5日間、埼玉県で開催された施設管理研修(前期)に参加しました。項目は、土地改良制度・施設管理・施設の構造・工事積算・現地研修が組み、とても幅広く充実しており、特に印象的だった現地研修について紹介したいと思います。

現地研修では、日本三大用水を管理している葛西用水路土地改良区において、土地改良区の概要と琵琶溜井という施設の説明を受けました。溜井は分水工の上流部に水を貯め水量を確保する頭首工のような施設ということが分かりました。(県内には無い施設のようです!!)

午後は丸栄コンクリート工場において、コンクリート製品の製造現場を視察しました。工場内では、専用の打設機械や鋼製型枠などが使用されたコンクリート製品の製造が行われていました。また、リフトローラー工法によるプレキャスト製品の据付状況を視察し、本工法は、クレーンによる据付が出来ないような現場条件の悪い場所でも施工が可能となることから、今後の設計や積算業務の参考となりました。

今回は、現地研修の紹介のみとなりましたが、これ以外にも農業用水利施設の維持管理方法や点検時の留意事項についても学ぶことができ、とても有意義な研修内容となりました。会員の皆様にも参加いただくと普段の業務の参考になるかと思います。



琵琶溜井

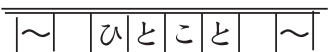


分水工



リフトローラー工法

水土里ネットさが 施設管理課
技師補 山田 陽人



希望の売り手市場

水土里ネットさが 農村整備1課
係長 石丸 和幸

昨今の労働環境は人手不足により、労働者側の売り手市場となっています。当会においても新規職員の獲得は大きな課題です。

まだ、寒さが厳しい2月中旬、高志館高等学校において総勢12社による合同の企業説明会が開催されました。1学年と2学年の生徒を対象にしたもので、次年に向けた就職活動の一環なのでしょう。昔と違い早い段階から就職に向けた準備をするのだなと感慨深く思っていました。

私たちからは、当会の概要(仕事内容)と入社するためにどういった勉強や資格を取得した方が良いかを生徒に説明して欲しいということでした。



しかし、今や売り手市場の時代、人材確保に競争力が問われる時代です。各社とも生徒からの人気を得るべくノベルティを持参したり、自社の商品を配ったりと必死の様子がうかがえました。そのような中、当会という紙一枚の配布で勝負することになりましたので、他社にはない魅力、特色をイメージしてもらうことを目標に、持ち時間いっぱい使いPRしました。生徒も真剣な表情で私たちの説明に応え、質問もたくさんいただきました。

就職というのは人生にとって大きな節目の一つだと思いますので、自身にあった企業とマッチングできるよう、焦らず、ゆっくり選択してほしいと思います。

受講した生徒の中から、来年再来年に当会で働きたいと思って応募してくれたら嬉しいです。

どかいねんの話題

令和5年度 さが水土里ネット女性の会総会を開催しました

令和5年5月17日(水)にメートプラザ佐賀において「令和5年度 さが水土里ネット女性の会総会」が開催され、女性の会会員32名のうち26名が出席しました。

はじめに、西田会長(川登土地改良区)が開会の挨拶を述べられ、続いて高田専務理事から来賓の挨拶がありました。

なお、議事では上程された議案はすべて可決されました。

(議事)

第1号議案 令和4年度活動実績報告について

第2号議案 令和5年度活動計画について



【西田会長挨拶】



【高田専務挨拶】



【議事進行状況】



【新規会員紹介】

スキル向上のための新入職員研修を開催しました

令和5年4月24日、高校または大学卒業後5年以内の当会職員及び土地改良区職員を対象として『スキル向上のための新入職員研修』を開催しました。

1回目の研修は、昨今の人口減少や農業農村整備を取り巻く環境の変化により、人材育成と土地改良団体の連携がより重要視されていくことを踏まえ、「社会人としてのコミュニケーションスキル向上」をテーマに開催しました。

県内の土地改良区から12名、当会から5名の職員が参加し、グループ討論や発表などを通し活発な意見交換がなされました。

本研修会が個人のスキルアップ及び、土地改良関係団体の連携強化の一助になれば幸いです。



研修の様子



コミュニケーションに関するミニゲーム



グループ毎の成果発表

豪雨による内水氾濫防止と安全確保に努めています

近年、線状降水帯の発生による豪雨災害が頻発し、本県でも2019年・2021年に被災しています。

これに伴い、農業用水利施設の被災やこれに従事する操作員の事故防止は重要な課題となっています。

当会 施設管理課でも、これらの課題に対し関係市町・土地改良区・地元操作員と連携を図りながら、被害の軽減や操作員の安全確保に寄与できるよう施設管理者からの依頼により排水機場の操作説明を行っています。

操作説明時には、関係市町・土地改良区・地元操作員の方を対象に基本的な操作手順から非常時の緊急停止・復旧方法までの説明を行っています。



新村排水機場



前満江第二排水機場



三日月排水機場



『佐賀県農地・水多面的機能推進協議会』だより

「令和4年度 多面的機能支払交付金に関わる研修会」を開催しました

令和5年2月16日、唐津市文化体育館(文化ホール)において、活動組織を対象に多面的機能支払交付金に関わる研修会を開催しました。唐津市をはじめ近隣市町管内の活動組織からおよそ200名の参加があり、本交付金の概要をはじめ機械の安全使用、機能診断・補修技術に関する内容を受講されました。

特に草刈作業中の事故が年々増加傾向にあり、事故全体の約70%を占めていることから、当日は講師としてJAさが農業機械課 堤様より草刈機の安全操作実演を交えて講義していただきました。参加者からは「草刈機への慣れが一番危険、事故の未然防止へ良い機会になった」との意見が出されました。



▲草刈機の安全操作を講義するJA職員



研修会状況

お知らせ

土地改良施設賠償保険のご案内

施設種別	保険料
農道	60円/km
用排水路	60円/km
ダム・溜池・貯水槽	250円/箇所
パイプライン	600円/km

市町・土地改良区が使用または管理する土地改良施設の欠陥や管理ミスなどに起因する事故で、他人へ傷害を与えたり財物を損傷させた場合など、法律上の損害賠償責任を負う場合に対し保険金をお支払いするものです。

土地改良法律相談で問題解決の糸口を！

土地改良事業(土地改良法)に関する諸問題へ当会の顧問弁護士が、法的な観点から問題解決へと努めています。相談費用は本会が負担しておりますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

～これまでのおもな相談内容例～

- 賦課金滞納処分に関するご相談
- 過去の換地処分等に関するご相談
- 土地改良事業を円滑に遂行するためのご相談

非補助農業基盤整備資金をご活用ください

土地改良区等が国からの補助を受けないで実施する土地改良事業・生産基盤整備事業等に対して、日本政策金融公庫等が農家負担の軽減を目的に土地改良区等に対し低利で融資する資金です。国の補助事業でない事業(県又は市町単独補助事業)についても融資の対象となります。

～融資用途の例～

- かんがい排水やほ場整備、客土等の事業を実施し農業基盤整備の整備・保全の推進を図る場合の費用
- 農業集落排水事業の実施において、国等の補助金以外の受益者が負担する部分(トイレ、浴室、洗面所の改修)
- 土地改良区等が行う土地改良施設の維持管理事業に対して、揚排水機場・用排水路・フェンス等の設置、土地改良区事務所の建設や事務機等の購入費用など

利 率	融資時の利率は金融情勢により変動
償還期間	25年以内(うち措置期間10年以内)
貸付限度額	農家負担額(最低額50万円)

<問合せ先>

会員支援課(0952)24-6474

